

「富士見市障害福祉計画（素案）に対するパブリックコメントの対応について」

平成 19 年 2 月 20 日から平成 19 年 3 月 19 日までパブリックコメントを実施した結果、8 件のご意見をいただきました。

お寄せいただいた意見及び当該意見に対する市の考え方は次のとおりです。

No	ページ	該当箇所	意見概要	対応方針	市の考え方
1			日常生活用具の品目追加	原文の内容で対応	機会を捉えながら、国などに要望しています。
2	19-33		アンケート調査概要をホームページ掲載	原文の内容で対応	個人が特定されることのない範囲で、ホームページ掲載をすることで検討していきます。
3	5		障害者自立支援法の表現 公共施設の環境整備	原文の内容で対応	国の計画に関することであるためコメントできません。福祉環境整備については、今回の計画内容には含まれませんが、将来の障害者計画策定に反映させるよう検討していきます。
4	19.20.27	グラフに関する こと	アンケートの引用で表現に工夫をすべき	修正する	「n = 何々」は回答者数に、また、P 2 7「現在働いていない理由」に「難病」を加え修正します。
5	21-23		・日中居住系サービスの見込み量の算定方法が養護学校卒業する児童の数値を反映させるもとになっているのか。 ・就労支援の推進についても同様、具体性が無く不安である。早期に支援センターの開設を望む。 ・地域活動支援センター機能強化事業について具体的に。 ・計画推進のために、一緒に調査・研究していく場を	原文の内容で対応	当計画素案の施策の検討をする重要な部分であり、最も基礎となる数値であると考えますが、国の示した想定移行率で検討することで、将来の実態に即したものに近づけるものと考えます。 就労支援センターの早期開設については、国・県と連携しながら、先進事例を参考にし、ネットワーク化を進めます。平成 1 8 年 1 0 月から 1 箇所事業実施しています。
6			弱者対策の話し合いの場づくりと非難用具の整備	原文の内容で対応	ご指摘のとおり、防災関係の重要性は認識しており、引き続き防災担当課と係を密にし、障害者に配慮した対策の充実に努めてまいります。
7			障害の害を「がい」に変更	原文の内容で対応	時代の趨勢に合わせて見直しを図ってまいります。
8			来年度以降も関係団体等と一緒に検討していく場を	原文の内容で対応	今後、関係団体とのお話の中で詰めていきます。